# <u>補助金・交付金 チェックシート(№.1)</u>

補 助 金 名 (交付金名)	函館おもちゃライブラリー運営費補助金	開年	始 度	昭和60年度
団 体 名	函館おもちゃライブラリー			
助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	地方自治法第232条の2による	;		

### ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	<ul><li>①おもちゃライブラリーの開館,おもちゃの貸し出し</li><li>②障がい児と健常児の交流</li><li>③ボランティアの研修</li><li>④おもちゃライブラリーに関する広報および宣伝</li><li>⑤移動ライブラリーの開設</li></ul>
目 的	(目 的) 心身に障がいを持つ児童に対し、おもちゃの遊びを通して生活訓練に役立てるなどその 発達を促すとともに、障がい児を含めた家族と市民との交流を図ることにより障がい児等 の健全な育成に資する。
・効果	(効果) 心身の発達を促すおもちゃ遊びを通して、心身に障がいを持つ児童の生活訓練に役立て、その発達を促すとともに、障がい児を含めた家族と市民の交流を図り、障がい児をはじめ児童の健全な成長、ならびに子育て支援に寄与する。

#### ○補助事業の収支状況

() ) () ()	٠.	工	Ш	

		<b>*                                    </b>			t and the			
	年 度	市	その他	事業収入	会 費	繰越金		計
収	26	100	370	329	0	9		808
	27	100	320	296	0	8		724
	28	100	370	61	0	7		538
入	29	100	420	42	0	8		570
	30	100	420	78	0	0		598
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	予備費		計
支	26	0	232	558	10	0		800
	27	0	204	503	10	0		717
	28	0	189	331	10	0		530
出	29	0	220	339	11	0		570
	30	0	179	406	13	0		598

## 補助金・交付金 チェックシート(No.2)

補助金名(交付金名)

函館おもちゃライブラリー運営費補助金

#### ○基本的視点の再チェック

	# + 44 HP F	\ <del>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</del>	<u> →                                   </u>	= 쓰 ㅋㅁ
	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	\ \ \		おもちゃ遊びを通じて、心身に障がいのある子 どもの機能回復と発達を促進するとともに、健 常児との交流により、児童の健全な成長が期待 できる。
2	必要性 (補助しなければならない事 業であるか)	7		本会活動の意義は大きい。
3	自主性(自主自立に向け努力してい るか)	<b>√</b>		バザー等の開催より収入増を図っている。
4	有効性(他の手法ではなく補助する ことが,施策目的実現に最適か)	<b>✓</b>		障がい児と健常児のふれあいの場として,障害 児の発達に有効である。

### ○財政的視点のチェック

	財 政 的 視 点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は, 前年踏襲となっていないか		
2	補助金等の使途は適切である		
3	積算基準は定められている	<b>✓</b>	定額の補助金であることから,積算基準は定められていない。今後,全庁的な整理の中で基準の設定について検討していく。
4	補助割合は,補助対象経費の1/2以内で ある		
5	前年度繰越金は生じていないか		
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	7	団体自体としての収入が殆ど無く,助成金等の収入により,運営をしている団体ではあるが,自主収入確保策につて助言していく。
7	経常経費の節減に努めているか		

<sup>※</sup>不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

<sup>※</sup>適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

補助金名(交付金名)

函館おもちゃライブラリー運営費補助金

○補助	洲县	且の	烩	武
し畑助	バルラ	セリノ	17天	땐.

○補	前効果の検証							
	是測定方法,具体的 25.55	な数値等)						
	平成30年度 - 開館日数 68日(うち,移動ライブラリー 1日)							
貸し	貸し出し数 86件							
	利用者数 延1,403人(障がい児 76人,健常児 1,327人) ボランティア 延313人							
- ハノ	/ / / 1 / ) 姓の10/· 							
	<b>以</b> 状况)							
							回復と発達を促進すると の健全な成長と子育て支	
	-, 障がいたを占め、 写与している。	/C <i>外I</i> 大 C 11	11/1/1/	C1/1L C 12	<b>ゴソ, 呼// マ フロと 1</b> 5		少院主/s/从区 1 日 C 入	
		<b>※</b> 絲	継続事業	とは, 正	直近の実績 新規事	業は、効果	果のみ記載してください。	
	マ !							
(評	価)			(-	理 由)			
	「凹) 分効果をあげている	, [	$\neg$			を助成す	ることにより,事業の効	
	定の効果をあげてレ゙		<u> </u>				上につながっている。	
	果が疑問である	L						
そ	の他	-						
		L						
$\triangle$	必の七向州							
	`後の方向性 <u></u> 			<b>—</b>	(見直しの内容)			
	現行のまま補助を組	継続				太の収支制	犬況を再確認し,補助金の	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			縮減に努めるととす	らに,全点	デ的な整理の中で, 積算基	
✓	見直したうえで補具	助を継続		7	準の設定について植	検討する。		
П	廃止							
	<b>)</b>							
$  \Box $	その他				(見直しの時期)	_		
	C 1 12					令和3年	度	
(盛山	上の理由)				(その他の内容)			
(たユ					(,C ^/)區 ^/ (1/年)			
(廃山	上の時期)							
- 44	والمراجع المراجع المرا							
〇彩	期の設定	<b>.</b>				ı,		
	終期設定			終其	開到来により廃止		次回チェック年度(予定)	
令和 3 年度			終其	閉到来時に再検討	,	令和 3 年度		